



人権の花 贈呈式

6月8日(水)の業間に、「人権の花」贈呈式が、下記の要領により行われました。

1. 主催 栃木・真岡人権啓発活動地域ネットワーク協議会

栃木市人権擁護委員おふたりにおいでいただきました。

2. 事業名称 令和4年度「人権の花」運動

3. 目的

花の種子・球根、苗等を、児童等が協力し合って育てることを通じて、協力、感謝することの大切さを、生きた教育として学び、生命の尊さを実感する中で、人権尊重思想を育み、情操をより豊かなものにすることを目的とする。

- 4 実施期間

令和4年4月から10月まで

児童代表「お礼の言葉」



今日は、「人権の花」を届けてくださり、ありがとうございます。

ぼくが、「人権」と聞いて思い浮かべるのは、「自分がされていやなことはしない。」という、相手の気持ちを考えることや「誰とでも仲良く生活する。」など、みんなと助け合って生活することです。小野寺小のみんなはとてもなかよしで、お互いに声をかけるなど、助け合って生活していると思います。これからも、自分もみんなも大切に思う気持ちを持ち続けたいと思っています。今日いただいたたくさんのお花も、小野寺小みんなで協力して、大切に育てていきます。



「人権の花」と「看板」を受け取る代表児童

2年ぶりに行われた贈呈式でしたが、穏やかな天候の下、全学年参加型で、とても良い時間を共有することができました。これからも、お互いに人権意識を高め、みんなが「優しい気持ち」をもって、「笑顔」で「元気」に過ごしてくることを望みます。



6年の花壇から採れたジャガイモ (^▽^)/



みんなで、ていねいに学年の花壇に植えました。

